



2020年3月期 第2四半期(中間期)決算短信〔日本基準〕(連結)

2019年11月11日

上場取引所 東

上場会社名 株式会社 百十四銀行
コード番号 8386 URL <https://www.114bank.co.jp/>

代表者 (役職名) 取締役頭取 (氏名) 綾田 裕次郎

問合せ先責任者 (役職名) 執行役員経営企画部長 (氏名) 佐久間 達也

TEL 087-836-2721

四半期報告書提出予定日 2019年11月12日

配当支払開始予定日

2019年12月10日

特定取引勘定設置の有無 無

四半期決算補足説明資料作成の有無 : 有

四半期決算説明会開催の有無 : 無

(百万円未満切捨て)

1. 2020年3月期第2四半期(中間期)の連結業績(2019年4月1日～2019年9月30日)

(1) 連結経営成績

(%表示は、対前年中間増減率)

	経常収益		経常利益		親会社株主に帰属する中間純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%
2020年3月期中間期	40,370	0.6	5,189	△31.1	2,936	△39.7
2019年3月期中間期	40,146	△3.2	7,526	△17.2	4,867	△19.5

(注) 包括利益 2020年3月期中間期 1,119百万円 (△88.5%) 2019年3月期中間期 9,702百万円 (△41.6%)

	1株当たり中間純利益	潜在株式調整後1株当たり中間純利益
	円 銭	円 銭
2020年3月期中間期	99.49	99.44
2019年3月期中間期	164.98	164.76

(注) 2018年10月1日付で、普通株式10株につき1株の割合で株式併合しております。前連結会計年度の期首に株式併合が行われたと仮定して1株当たり中間純利益及び潜在株式調整後1株当たり中間純利益を算定しております。

(2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率
	百万円	百万円	%
2020年3月期中間期	4,987,044	286,381	5.7
2019年3月期	4,895,624	286,576	5.9

(参考) 自己資本 2020年3月期中間期 286,340百万円 2019年3月期 286,514百万円

(注) 「自己資本比率」は、(期末純資産の部合計－期末新株予約権)を期末資産の部合計で除して算出しております。
なお、本「自己資本比率」は、自己資本比率告示に定める自己資本比率ではありません。

2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
2019年3月期	—	4.50	—	45.00	—
2020年3月期	—	40.00	—	—	—
2020年3月期(予想)	—	—	—	40.00	80.00

(注) 直近に公表されている配当予想からの修正の有無 : 無

(注1) 2019年3月期の配当金の内訳

第2四半期末 普通株式4円00銭 記念配当50銭(創業140周年記念配当)

期末 普通株式40円00銭 記念配当5円00銭(創業140周年記念配当)

(注2) 2018年10月1日付で、普通株式10株につき1株の割合で株式併合しており、2019年3月期の1株当たりの第2四半期末配当金については当該株式併合前の金額を記載し、年間配当金合計は「—」として記載しております。株式併合を考慮した場合の2019年3月期の1株当たりの第2四半期末配当金は45円00銭となり、1株当たりの年間配当金は90円00銭となります。

3. 2020年3月期の連結業績予想(2019年4月1日～2020年3月31日)

(%表示は、対前期増減率)

	経常収益		経常利益		親会社株主に帰属する当期純利益		1株当たり当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
通期	76,000	△1.5	12,000	15.1	6,500	16.4	220.17

(注) 直近に公表されている業績予想からの修正の有無 : 有

※ 注記事項

(1) 当中間期における重要な子会社の異動(連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動) : 無

(2) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

- ① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 無
 ② ①以外の会計方針の変更 : 無
 ③ 会計上の見積りの変更 : 無
 ④ 修正再表示 : 無

(3) 発行済株式数(普通株式)

① 期末発行済株式数(自己株式を含む)	2020年3月期中間期	30,000,000 株	2019年3月期	30,000,000 株
② 期末自己株式数	2020年3月期中間期	477,535 株	2019年3月期	488,054 株
③ 期中平均株式数(中間期)	2020年3月期中間期	29,516,787 株	2019年3月期中間期	29,501,012 株

(注)2018年10月1日付で、普通株式10株につき1株の割合で株式併合しております。前四半期連結累計期間における期中平均株式数(中間期)については、前連結会計年度の期首に株式併合が行われたと仮定して算定しております。

(個別業績の概要)

1. 2020年3月期第2四半期(中間期)の個別業績(2019年4月1日～2019年9月30日)

(1) 個別経営成績 (％表示は、対前年中間期増減率)

	経常収益		経常利益		中間純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%
2020年3月期中間期	35,893	△0.5	4,840	△29.3	2,762	△40.1
2019年3月期中間期	36,085	△3.1	6,843	△13.3	4,609	△14.6

	1株当たり中間純利益	
	円 銭	
2020年3月期中間期	93.58	
2019年3月期中間期	156.23	

(注)2018年10月1日付で、普通株式10株につき1株の割合で株式併合しております。前事業年度の期首に株式併合が行われたと仮定して1株当たり中間純利益を算定しております。

(2) 個別財政状態

	総資産		純資産		自己資本比率	
	百万円	%	百万円	%		
2020年3月期中間期	4,968,681		275,237		5.5	
2019年3月期	4,877,554		275,540		5.6	

(参考)自己資本 2020年3月期中間期 275,196百万円 2019年3月期 275,478百万円

(注)「自己資本比率」は、(期末純資産の部合計-期末新株予約権)を期末資産の部合計で除して算出しております。

なお、本「自己資本比率」は、自己資本比率告示に定める自己資本比率ではありません。

2. 2020年3月期の個別業績予想(2019年4月1日～2020年3月31日)

(％表示は、対前期増減率)

	経常収益		経常利益		当期純利益		1株当たり当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	
通期	67,000	△2.7	11,000	20.2	6,000	18.9	円 銭 203.23

※ 中間決算短信は公認会計士又は監査法人の監査の対象外です

※ 業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

(1) 将来に関する記述等についてのご注意

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。業績予想の前提となる条件及び業績予想のご利用にあたっての注意事項等については、[添付資料]P.3「1.当四半期決算に関する定性的情報(3)連結業績予想に関する定性的情報」をご覧ください。

(2) 当社は、特定事業会社(企業内容等の開示に関する内閣府令第17条の15第2項に規定する事業を行う会社)に該当するため、第2四半期会計期間については、中間連結財務諸表及び中間財務諸表を作成しております。

【添付資料】

○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報

(1) 連結経営成績に関する定性的情報	2
(2) 連結財政状態に関する定性的情報	2
(3) 連結業績予想に関する定性的情報	3

2. サマリー情報(注記事項)に関する事項 3

3. 中間連結財務諸表及び主な注記

(1) 中間連結貸借対照表	4
(2) 中間連結損益計算書及び中間連結包括利益計算書	6
(3) 中間連結株主資本等変動計算書	8
(4) 中間連結財務諸表に関する注記事項	10
(継続企業の前提に関する注記)	10

4. 中間財務諸表

(1) 中間貸借対照表	11
(2) 中間損益計算書	13
(3) 中間株主資本等変動計算書	14

※ 2020年3月期 第2四半期(中間期)決算説明資料

※ 2020年3月期 第2四半期(中間期)決算の概要

1. 当四半期決算に関する定性的情報

(1) 連結経営成績に関する定性的情報

当中間連結会計期間のわが国経済は、輸出や生産に弱さが見られましたが、雇用・所得環境の着実な改善を背景として、個人消費の持ち直しが続くなど景気は緩やかな回復が続きました。

地元香川県におきましても、設備投資は高水準で推移し、企業の生産動向は緩やかな持ち直しが続くとともに、個人消費も着実に持ち直すなど景気は回復基調が続きました。

このような経済環境のなか、当中間連結会計期間における業績は次のようになりました。

当中間連結会計期間の経常収益は、国債等債券売却益の増加によるその他業務収益の増加などにより、前中間連結会計期間比2億24百万円増加して403億70百万円となりました。

また、経常費用は、貸倒引当金繰入額の増加によるその他経常費用の増加などにより、前中間連結会計期間比25億61百万円増加して351億80百万円となりました。

この結果、経常利益は、前中間連結会計期間比23億37百万円減少して51億89百万円となり、親会社株主に帰属する中間純利益は、前中間連結会計期間比19億31百万円減少して29億36百万円となりました。

(2) 連結財政状態に関する定性的情報

①預金

当中間連結会計期間末の預金残高は、個人、法人及び公共預金がいずれも増加したことにより、前連結会計年度末比1,792億円増加して4兆1,331億円となり、譲渡性預金を含めた総預金では、前連結会計年度末比1,880億円増加して4兆2,321億円となりました。

②貸出金

当中間連結会計期間末の貸出金残高は、個人向け及び公共向け貸出金が減少しましたが、法人向け貸出金が増加したことにより、前連結会計年度末比109億円増加して2兆8,368億円となりました。

③有価証券

当中間連結会計期間末の有価証券残高は、ポートフォリオの見直しを行った結果、外国証券の減少などにより前連結会計年度末比401億円減少して1兆66億円となりました。

また、当中間連結会計期間末の「その他有価証券」の差引評価益は、前連結会計年度末比94百万円増加して685億円となりました。

(3) 連結業績予想に関する定性的情報

2020年3月期(通期)の業績につきましては、外貨調達費用及び経費の減少などが見込まれることから、2019年5月15日に公表しました業績予想を下記のとおり修正いたします。

2020年3月期の連結業績予想

	経常収益	経常利益	親会社株主に帰属 する当期純利益	1株当たり 当期純利益
	百万円	百万円	百万円	円 銭
前回発表予想	73,000	11,000	5,500	186.36
今回発表予想	76,000	12,000	6,500	220.17
影響額	3,000	1,000	1,000	33.81

2020年3月期の個別業績予想

	経常収益	経常利益	当期純利益	1株当たり 当期純利益
	百万円	百万円	百万円	円 銭
前回発表予想	64,000	10,000	5,000	169.42
今回発表予想	67,000	11,000	6,000	203.23
影響額	3,000	1,000	1,000	33.81

(注)上記の業績予想は、当行が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、実際の業績は様々な要因により異なる可能性があります。

2. サマリー情報(注記事項)に関する事項

該当事項はありません。

3. 中間連結財務諸表及び主な注記

(1) 中間連結貸借対照表

(単位：百万円)

	前連結会計年度 (2019年3月31日)	当中間連結会計期間 (2019年9月30日)
資産の部		
現金預け金	829,933	939,125
コールローン及び買入手形	—	4,316
買入金銭債権	38,993	31,164
商品有価証券	153	14
金銭の信託	4,748	4,730
有価証券	1,046,803	1,006,676
貸出金	2,825,869	2,836,858
外国為替	5,750	5,015
リース債権及びリース投資資産	20,897	24,449
その他資産	64,861	83,423
有形固定資産	38,645	38,043
無形固定資産	6,665	6,290
退職給付に係る資産	4,526	4,562
繰延税金資産	883	1,029
支払承諾見返	23,684	20,391
貸倒引当金	△16,791	△19,047
資産の部合計	4,895,624	4,987,044
負債の部		
預金	3,953,878	4,133,129
譲渡性預金	90,231	99,062
コールマネー及び売渡手形	43,374	1,079
債券貸借取引受入担保金	142,634	56,218
借入金	269,620	302,198
外国為替	352	2,367
その他負債	65,293	68,382
役員賞与引当金	25	—
退職給付に係る負債	824	209
役員退職慰労引当金	48	31
睡眠預金払戻損失引当金	445	378
偶発損失引当金	90	90
株式報酬引当金	63	63
繰延税金負債	13,120	11,826
再評価に係る繰延税金負債	5,360	5,235
支払承諾	23,684	20,391
負債の部合計	4,609,048	4,700,663

(単位:百万円)

	前連結会計年度 (2019年3月31日)	当中間連結会計期間 (2019年9月30日)
純資産の部		
資本金	37,322	37,322
資本剰余金	30,486	30,486
利益剰余金	167,615	169,479
自己株式	△2,041	△1,998
株主資本合計	233,382	235,290
その他有価証券評価差額金	47,822	47,877
繰延ヘッジ損益	△1,121	△2,908
土地再評価差額金	8,540	8,275
退職給付に係る調整累計額	△2,109	△2,195
その他の包括利益累計額合計	53,131	51,049
新株予約権	61	41
純資産の部合計	286,576	286,381
負債及び純資産の部合計	4,895,624	4,987,044

(2) 中間連結損益計算書及び中間連結包括利益計算書

中間連結損益計算書

(単位:百万円)

	前中間連結会計期間 (自 2018年4月1日 至 2018年9月30日)	当中間連結会計期間 (自 2019年4月1日 至 2019年9月30日)
経常収益	40,146	40,370
資金運用収益	23,696	21,341
(うち貸出金利息)	15,669	14,811
(うち有価証券利息配当金)	7,774	6,256
役務取引等収益	5,720	5,637
その他業務収益	2,897	5,645
その他経常収益	7,831	7,745
経常費用	32,619	35,180
資金調達費用	3,446	2,904
(うち預金利息)	1,202	1,158
役務取引等費用	1,785	1,733
その他業務費用	2,560	3,003
営業経費	18,967	18,553
その他経常費用	5,860	8,985
経常利益	7,526	5,189
特別利益	101	16
固定資産処分益	37	16
国庫補助金受贈益	57	—
その他の特別利益	6	—
特別損失	172	647
固定資産処分損	78	63
減損損失	36	583
固定資産圧縮損	57	—
税金等調整前中間純利益	7,455	4,558
法人税、住民税及び事業税	2,600	2,409
法人税等調整額	△128	△787
法人税等合計	2,472	1,621
中間純利益	4,983	2,936
非支配株主に帰属する中間純利益	115	—
親会社株主に帰属する中間純利益	4,867	2,936

中間連結包括利益計算書

(単位:百万円)

	前中間連結会計期間 (自 2018年4月1日 至 2018年9月30日)	当中間連結会計期間 (自 2019年4月1日 至 2019年9月30日)
中間純利益	4,983	2,936
その他の包括利益	4,719	△1,817
その他有価証券評価差額金	4,745	54
繰延ヘッジ損益	81	△1,786
退職給付に係る調整額	△107	△85
中間包括利益	9,702	1,119
(内訳)		
親会社株主に係る中間包括利益	9,586	1,119
非支配株主に係る中間包括利益	115	—

(3) 中間連結株主資本等変動計算書

前中間連結会計期間(自2018年4月1日至2018年9月30日)

(単位:百万円)

	株主資本				
	資本金	資本剰余金	利益剰余金	自己株式	株主資本合計
当期首残高	37,322	30,486	164,359	△2,096	230,072
当中間期変動額					
剰余金の配当			△1,182		△1,182
親会社株主に帰属する中間純利益			4,867		4,867
自己株式の取得				△2	△2
自己株式の処分			△2	11	9
土地再評価差額金の取崩			8		8
株主資本以外の項目の当中間期変動額(純額)					
当中間期変動額合計	—	—	3,691	9	3,700
当中間期末残高	37,322	30,486	168,050	△2,086	233,772

	その他の包括利益累計額					新株予約権	非支配株主持分	純資産合計
	その他有価証券評価差額金	繰延ヘッジ損益	土地再評価差額金	退職給付に係る調整累計額	その他の包括利益累計額合計			
当期首残高	49,722	△39	8,741	4,984	63,408	124	10,000	303,606
当中間期変動額								
剰余金の配当								△1,182
親会社株主に帰属する中間純利益								4,867
自己株式の取得								△2
自己株式の処分								9
土地再評価差額金の取崩								8
株主資本以外の項目の当中間期変動額(純額)	4,745	81	△8	△107	4,710	△4	△10,000	△5,293
当中間期変動額合計	4,745	81	△8	△107	4,710	△4	△10,000	△1,592
当中間期末残高	54,468	41	8,732	4,877	68,119	120	—	302,013

当中間連結会計期間(自2019年4月1日至2019年9月30日)

(単位:百万円)

	株主資本				
	資本金	資本剰余金	利益剰余金	自己株式	株主資本合計
当期首残高	37,322	30,486	167,615	△2,041	233,382
当中間期変動額					
剰余金の配当			△1,330		△1,330
親会社株主に帰属する中間純利益			2,936		2,936
自己株式の取得				△1	△1
自己株式の処分			△6	45	38
土地再評価差額金の取崩			264		264
株主資本以外の項目の当中間期変動額(純額)					
当中間期変動額合計	—	—	1,864	43	1,907
当中間期末残高	37,322	30,486	169,479	△1,998	235,290

	その他の包括利益累計額					新株予約権	非支配株主持分	純資産合計
	その他有価証券評価差額金	繰延ヘッジ損益	土地再評価差額金	退職給付に係る調整累計額	その他の包括利益累計額合計			
当期首残高	47,822	△1,121	8,540	△2,109	53,131	61	—	286,576
当中間期変動額								
剰余金の配当								△1,330
親会社株主に帰属する中間純利益								2,936
自己株式の取得								△1
自己株式の処分								38
土地再評価差額金の取崩								264
株主資本以外の項目の当中間期変動額(純額)	54	△1,786	△264	△85	△2,082	△20	—	△2,102
当中間期変動額合計	54	△1,786	△264	△85	△2,082	△20	—	△194
当中間期末残高	47,877	△2,908	8,275	△2,195	51,049	41	—	286,381

(4) 中間連結財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

4. 中間財務諸表
 (1) 中間貸借対照表

(単位:百万円)

	前事業年度 (2019年3月31日)	当中間会計期間 (2019年9月30日)
資産の部		
現金預け金	829,827	939,012
コールローン	—	4,316
買入金銭債権	38,993	31,164
商品有価証券	153	14
金銭の信託	4,748	4,730
有価証券	1,048,456	1,008,313
貸出金	2,832,813	2,845,870
外国為替	5,750	5,015
その他資産	60,681	79,435
その他の資産	60,681	79,435
有形固定資産	34,456	33,951
無形固定資産	5,487	5,073
前払年金費用	6,926	7,716
支払承諾見返	23,684	20,391
貸倒引当金	△14,423	△16,324
資産の部合計	4,877,554	4,968,681
負債の部		
預金	3,960,208	4,138,547
譲渡性預金	96,731	106,062
コールマネー	43,374	1,079
債券貸借取引受入担保金	142,634	56,218
借入金	257,381	290,218
外国為替	352	2,367
その他負債	57,641	60,091
未払法人税等	1,753	1,803
リース債務	628	707
資産除去債務	203	202
その他の負債	55,055	57,378
役員賞与引当金	25	—
睡眠預金払戻損失引当金	445	378
偶発損失引当金	90	90
株式報酬引当金	63	63
繰延税金負債	14,021	12,701
再評価に係る繰延税金負債	5,360	5,235
支払承諾	23,684	20,391
負債の部合計	4,602,014	4,693,444

(単位:百万円)

	前事業年度 (2019年3月31日)	当中間会計期間 (2019年9月30日)
純資産の部		
資本金	37,322	37,322
資本剰余金	24,920	24,920
資本準備金	24,920	24,920
利益剰余金	160,288	161,978
利益準備金	12,402	12,402
その他利益剰余金	147,886	149,576
固定資産圧縮積立金	273	273
別途積立金	142,161	144,661
繰越利益剰余金	5,451	4,641
自己株式	△2,041	△1,998
株主資本合計	220,490	222,223
その他有価証券評価差額金	47,569	47,604
繰延ヘッジ損益	△1,121	△2,908
土地再評価差額金	8,540	8,275
評価・換算差額等合計	54,988	52,972
新株予約権	61	41
純資産の部合計	275,540	275,237
負債及び純資産の部合計	4,877,554	4,968,681

(2) 中間損益計算書

(単位:百万円)

	前中間会計期間 (自 2018年4月1日 至 2018年9月30日)	当中間会計期間 (自 2019年4月1日 至 2019年9月30日)
経常収益	36,085	35,893
資金運用収益	23,884	21,421
(うち貸出金利息)	15,628	14,774
(うち有価証券利息配当金)	8,004	6,374
役務取引等収益	5,084	4,994
その他業務収益	2,897	5,645
その他経常収益	4,218	3,831
経常費用	29,242	31,052
資金調達費用	3,556	2,900
(うち預金利息)	1,202	1,158
役務取引等費用	2,151	2,105
その他業務費用	2,560	3,003
営業経費	17,975	17,593
その他経常費用	2,999	5,448
経常利益	6,843	4,840
特別利益	91	—
特別損失	160	644
税引前中間純利益	6,774	4,196
法人税、住民税及び事業税	2,323	2,129
法人税等調整額	△158	△695
法人税等合計	2,165	1,434
中間純利益	4,609	2,762

(3) 中間株主資本等変動計算書

前中間会計期間(自2018年4月1日至2018年9月30日)

(単位:百万円)

	株主資本							利益剰余金合計
	資本金	資本剰余金		利益準備金	利益剰余金			
		資本準備金	資本剰余金合計		その他利益剰余金			
				固定資産圧縮積立金	別途積立金	繰越利益剰余金		
当期首残高	37,322	24,920	24,920	12,402	273	135,661	9,231	157,567
当中間期変動額								
剰余金の配当							△1,182	△1,182
別途積立金の積立						6,500	△6,500	—
中間純利益							4,609	4,609
自己株式の取得								
自己株式の処分							△2	△2
土地再評価差額金の取崩							8	8
株主資本以外の項目の当中間期変動額(純額)								
当中間期変動額合計	—	—	—	—	—	6,500	△3,066	3,433
当中間期末残高	37,322	24,920	24,920	12,402	273	142,161	6,164	161,001

	株主資本		評価・換算差額等				新株予約権	純資産合計
	自己株式	株主資本合計	その他有価証券評価差額金	繰延ヘッジ損益	土地再評価差額金	評価・換算差額等合計		
当期首残高	△2,096	217,715	49,323	△39	8,741	58,025	124	275,864
当中間期変動額								
剰余金の配当		△1,182						△1,182
別途積立金の積立		—						—
中間純利益		4,609						4,609
自己株式の取得	△2	△2						△2
自己株式の処分	11	9						9
土地再評価差額金の取崩		8						8
株主資本以外の項目の当中間期変動額(純額)			4,741	81	△8	4,814	△4	4,809
当中間期変動額合計	9	3,442	4,741	81	△8	4,814	△4	8,252
当中間期末残高	△2,086	221,157	54,065	41	8,732	62,839	120	284,117

当中間会計期間(自2019年4月1日至2019年9月30日)

(単位:百万円)

	株主資本							利益剰余金合計
	資本金	資本剰余金		利益準備金	その他利益剰余金			
		資本準備金	資本剰余金合計		固定資産圧縮積立金	別途積立金	繰越利益剰余金	
当期首残高	37,322	24,920	24,920	12,402	273	142,161	5,451	160,288
当中間期変動額								
剰余金の配当							△1,330	△1,330
別途積立金の積立						2,500	△2,500	—
中間純利益							2,762	2,762
自己株式の取得								
自己株式の処分							△6	△6
土地再評価差額金の取崩							264	264
株主資本以外の項目の当中間期変動額(純額)								
当中間期変動額合計	—	—	—	—	—	2,500	△810	1,689
当中間期末残高	37,322	24,920	24,920	12,402	273	144,661	4,641	161,978

	株主資本		評価・換算差額等				新株予約権	純資産合計
	自己株式	株主資本合計	その他有価証券評価差額金	繰延ヘッジ損益	土地再評価差額金	評価・換算差額等合計		
当期首残高	△2,041	220,490	47,569	△1,121	8,540	54,988	61	275,540
当中間期変動額								
剰余金の配当		△1,330						△1,330
別途積立金の積立		—						—
中間純利益		2,762						2,762
自己株式の取得	△1	△1						△1
自己株式の処分	45	38						38
土地再評価差額金の取崩		264						264
株主資本以外の項目の当中間期変動額(純額)			35	△1,786	△264	△2,015	△20	△2,036
当中間期変動額合計	43	1,733	35	△1,786	△264	△2,015	△20	△302
当中間期末残高	△1,998	222,223	47,604	△2,908	8,275	52,972	41	275,237

2020年3月期 第2四半期(中間期)
決算説明資料

【 目 次 】

I 2020年3月期 第2四半期（中間期）決算の概況

1. 損益状況	単・連	1
2. 業務純益	単	2
3. 利鞘	単	3
4. 有価証券関係損益	単	
5. ROE	単	4
6. 自己資本比率（国内基準）	単・連	
7. 有価証券の評価損益	単・連	5

II 貸出金等の状況

1. リスク管理債権の状況	単・連	6
2. 貸倒引当金等の状況	単・連	7
3. リスク管理債権に対する保全率	単・連	
4. 金融再生法開示債権	単	8
5. 金融再生法開示債権の保全状況	単	
《参考》金融再生法開示債権と リスク管理債権の状況	単	9
6. 業種別貸出状況等		
①業種別貸出金	単	10
②業種別リスク管理債権	単	
③個人ローン残高	単	11
④中小企業等貸出金等	単	
7. 預金等、貸出金の残高	単	
8. 預り資産の残高	単	

I 2020年3月期 第2四半期 (中間期) 決算の概況

1. 損益状況【単体】

(単位：百万円)

	2020年3月期 第2四半期	2019年3月期 第2四半期比	2019年3月期 第2四半期
業 務 粗 利 益 (除 く 債 券 関 係 損 益)	24,052 (23,353)	453 (△ 1,186)	23,599 (24,539)
国内業務粗利益 (除 く 債 券 関 係 損 益)	19,405 (20,161)	△ 1,558 (△ 1,566)	20,963 (21,727)
資 金 利 益	16,408	△ 2,057	18,465
役 務 取 引 等 利 益	2,827	△ 37	2,864
そ の 他 業 務 利 益	169	535	△ 366
国際業務粗利益 (除 く 債 券 関 係 損 益)	4,646 (3,192)	2,010 (381)	2,636 (2,811)
資 金 利 益	2,113	250	1,863
役 務 取 引 等 利 益	61	△ 8	69
そ の 他 業 務 利 益	2,471	1,768	703
経 費 (除 く 臨 時 処 理 分)	17,716	△ 413	18,129
人 件 費	8,834	△ 338	9,172
物 件 費	7,778	△ 16	7,794
税 金	1,103	△ 58	1,161
実 質 業 務 純 益 (注2)	6,335	865	5,470
コ ア 業 務 純 益 (注2)	5,636	△ 774	6,410
コア業務純益(除く投資信託解約損益)	4,740	△ 257	4,997
一 般 貸 倒 引 当 金 繰 入 額 ①	1,472	1,532	△ 60
業 務 純 益	4,862	△ 669	5,531
う ち 債 券 関 係 損 益 ②	698	1,638	△ 940
臨 時 損 益	△ 21	△ 1,333	1,312
不 良 債 権 処 理 費 用 ③	3,862	941	2,921
う ち 貸 出 金 償 却	3,067	715	2,352
う ち 個 別 貸 倒 引 当 金 繰 入 額	782	279	503
償 却 債 権 取 立 益 ④	625	366	259
株 式 等 関 係 損 益 ⑤	2,710	△ 790	3,500
株 式 等 売 却 益	2,710	△ 790	3,500
株 式 等 売 却 損	—	—	—
株 式 等 償 却	—	—	—
そ の 他 臨 時 損 益	505	32	473
経 常 利 益	4,840	△ 2,003	6,843
特 別 損 益	△ 644	△ 576	△ 68
う ち 固 定 資 産 処 分 損 益	△ 60	△ 28	△ 32
う ち 減 損 損 失	583	547	36
税 引 前 中 間 純 利 益	4,196	△ 2,578	6,774
法 人 税 、 住 民 税 及 び 事 業 税	2,129	△ 194	2,323
法 人 税 等 調 整 額	△ 695	△ 537	△ 158
中 間 純 利 益	2,762	△ 1,847	4,609
有 価 証 券 関 係 損 益 ② + ⑤	3,409	849	2,560
与 信 関 係 費 用 ①+③-④	4,710	2,109	2,601

(注) 1. 金額は百万円未満を切り捨てて表示しております。

2. コア業務純益=業務純益+一般貸倒引当金繰入額-債券関係損益

実質業務純益=コア業務純益+債券関係損益

【連結】

<連結損益計算書ベース>

(単位：百万円)

	2020年3月期 第2四半期	2019年3月期 第2四半期比	2019年3月期 第2四半期
連 結 粗 利 益	24,982	459	24,523
資 金 利 益	18,437	△ 1,813	20,250
役 務 取 引 等 利 益	3,903	△ 32	3,935
そ の 他 業 務 利 益	2,641	2,304	337
う ち 債 券 関 係 損 益	698	1,638	△ 940
営 業 経 費	18,553	△ 414	18,967
一 般 貸 倒 引 当 金 繰 入 額	1,461	1,584	△ 123
不 良 債 権 処 理 費 用	4,351	1,315	3,036
株 式 関 係 損 益	2,710	△ 790	3,500
そ の 他	1,862	479	1,383
経 常 利 益	5,189	△ 2,337	7,526
特 別 損 益	△ 631	△ 560	△ 71
税 金 等 調 整 前 中 間 純 利 益	4,558	△ 2,897	7,455
法 人 税 、 住 民 税 及 び 事 業 税	2,409	△ 191	2,600
法 人 税 等 調 整 額	△ 787	△ 659	△ 128
中 間 純 利 益	2,936	△ 2,047	4,983
非支配株主に帰属する中間純利益	—	△ 115	115
親会社株主に帰属する中間純利益	2,936	△ 1,931	4,867
有 価 証 券 関 係 損 益	3,409	849	2,560
与 信 関 係 費 用	5,187	2,534	2,653

(注) 連結粗利益=(資金運用収益-資金調達費用)+信託報酬+(役員取引等収益-役員取引等費用)
+(その他業務収益-その他業務費用)

(連結対象会社数)

(単位：社)

連 結 子 会 社 数	9	△ 1	10
持 分 法 適 用 会 社 数	—	—	—

2. 業務純益【単体】

(単位：百万円)

	2020年3月期 第2四半期	2019年3月期 第2四半期比	2019年3月期 第2四半期
(1) 実 質 業 務 純 益	6,335	865	5,470
職 員 一 人 当 たり (千 円)	2,965	457	2,508
(2) コ ア 業 務 純 益	5,636	△ 774	6,410
職 員 一 人 当 たり (千 円)	2,638	△ 301	2,939
(3) 業 務 純 益	4,862	△ 669	5,531
職 員 一 人 当 たり (千 円)	2,276	△ 259	2,535

(注) 職員数は期末日在職人員(出向者を除く)を採用しております。

3. 利鞘【単体】

(全店)

(単位：%)

	2020年3月期 第2四半期	2019年3月期 第2四半期比	2019年3月期 第2四半期
(1) 資金運用利回 (A)	1.03	△ 0.10	1.13
(イ) 貸出金利回	1.05	△ 0.04	1.09
(ロ) 有価証券利回	1.28	△ 0.20	1.48
(2) 資金調達原価 (B)	0.90	△ 0.05	0.95
(イ) 預金等利回	0.05	0.00	0.05
(ロ) 外部負債利回	0.22	△ 0.12	0.34
(3) 総資金利鞘 (A) - (B)	0.13	△ 0.05	0.18

(国内業務部門)

(単位：%)

	2020年3月期 第2四半期	2019年3月期 第2四半期比	2019年3月期 第2四半期
(1) 資金運用利回 (A)	0.84	△ 0.09	0.93
(イ) 貸出金利回	0.95	△ 0.05	1.00
(ロ) 有価証券利回	1.02	△ 0.24	1.26
(2) 資金調達原価 (B)	0.79	△ 0.02	0.81
(イ) 預金等利回	0.00	0.00	0.00
(ロ) 外部負債利回	0.00	0.00	0.00
(3) 総資金利鞘 (A) - (B)	0.05	△ 0.07	0.12

4. 有価証券関係損益【単体】

(単位：百万円)

	2020年3月期 第2四半期	2019年3月期 第2四半期比	2019年3月期 第2四半期
債券関係損益 (A)	698	1,638	△ 940
売却益	3,701	2,081	1,620
償還益	-	-	-
売却損	3,003	475	2,528
償還損	-	-	-
償却	-	△ 31	31
株式関係損益 (B)	2,710	△ 790	3,500
売却益	2,710	△ 790	3,500
売却損	-	-	-
償却	-	-	-
有価証券関係損益 (A) + (B)	3,409	849	2,560

5. ROE【単体】

(単位：%)

	2020年3月期 第2四半期	2019年3月期 第2四半期比	2019年3月期 第2四半期
実質業務純益ベース	4.58	0.69	3.89
コア業務純益ベース	4.08	△ 0.48	4.56
業務純益ベース	3.52	△ 0.42	3.94
中間純利益ベース	2.00	△ 1.28	3.28

(注) 算定方法は以下のとおりです。なお、純資産の部合計は新株予約権を控除しております。

$$\frac{\text{実質業務純益、コア業務純益、業務純益 又は 中間純利益}}{(\text{期首純資産の部合計} + \text{中間期末純資産の部合計}) \div 2} \times \frac{365}{183} \times 100$$

6. 自己資本比率 (国内基準)

自己資本比率は、銀行法第14条の2の規定に基づき、銀行がその保有する資産等に照らし自己資本の充実の状況が適当であるかどうかを判断するための基準(2006年金融庁告示第19号)に定められた算式に基づき算出しております。

なお、当行は国内基準を適用しており、自己資本比率規制(第1の柱)に関する告示(2006年金融庁告示第19号)の一部改正に伴い、2014年3月末よりバーゼルⅢ基準にて自己資本比率を算出しております。

また、信用リスク・アセットの算出においては標準的手法を、オペレーショナル・リスク相当額の算出においては粗利益配分手法を採用しております。

【単体】

(単位：百万円、%)

	2019年9月末	2019年3月末比	2019年3月末
1. 自己資本比率(2/3)	8.73	0.07	8.66
2. 単体における自己資本の額	223,994	2,984	221,010
3. リスク・アセットの額	2,564,959	15,031	2,549,928
4. 単体総所要自己資本額	102,598	601	101,997

【連結】

(単位：百万円、%)

	2019年9月末	2019年3月末比	2019年3月末
1. 連結自己資本比率(2/3)	9.13	0.09	9.04
2. 連結における自己資本の額	236,511	3,567	232,944
3. リスク・アセットの額	2,589,757	15,572	2,574,185
4. 連結総所要自己資本額	103,590	623	102,967

7. 有価証券の評価損益

(1) 有価証券の評価基準

売買目的有価証券	時価法(評価差額を損益処理)
満期保有目的の債券	償却原価法
子会社株式等及び関連会社株式	原価法
その他有価証券	時価法(評価差額を全部純資産直入)

(参考) 金銭の信託中の有価証券

運用目的の金銭の信託	時価法(評価差額を損益処理)
満期保有目的の金銭の信託	該当ありません
その他の金銭の信託	該当ありません

(2) 評価損益

(単位: 百万円)

【単体】	2019年9月末					2019年3月末			2018年9月末		
	評価損益					評価損益			評価損益		
		2019年3月末比	2018年9月末比	評価益	評価損		評価益	評価損		評価益	評価損
満期保有目的の債券	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—
その他有価証券	68,217	66	△9,257	76,727	8,509	68,151	75,119	6,968	77,474	87,297	9,822
株式	50,324	△9,769	△29,497	57,427	7,102	60,093	63,824	3,731	79,821	81,645	1,824
債券	7,896	427	5,498	8,194	298	7,469	7,473	3	2,398	3,702	1,304
その他	9,996	9,408	14,740	11,104	1,108	588	3,821	3,233	△4,744	1,948	6,693
合計	68,217	66	△9,257	76,727	8,509	68,151	75,119	6,968	77,474	87,297	9,822
株式	50,324	△9,769	△29,497	57,427	7,102	60,093	63,824	3,731	79,821	81,645	1,824
債券	7,896	427	5,498	8,194	298	7,469	7,473	3	2,398	3,702	1,304
その他	9,996	9,408	14,740	11,104	1,108	588	3,821	3,233	△4,744	1,948	6,693

(単位: 百万円)

【連結】	2019年9月末					2019年3月末			2018年9月末		
	評価損益					評価損益			評価損益		
		2019年3月末比	2018年9月末比	評価益	評価損		評価益	評価損		評価益	評価損
満期保有目的の債券	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—
その他有価証券	68,593	94	△9,446	77,104	8,510	68,499	75,468	6,968	78,039	87,861	9,822
株式	50,700	△9,741	△29,685	57,804	7,104	60,441	64,173	3,731	80,385	82,210	1,824
債券	7,896	427	5,498	8,194	298	7,469	7,473	3	2,398	3,702	1,304
その他	9,996	9,408	14,740	11,104	1,108	588	3,821	3,233	△4,744	1,948	6,693
合計	68,593	94	△9,446	77,104	8,510	68,499	75,468	6,968	78,039	87,861	9,822
株式	50,700	△9,741	△29,685	57,804	7,104	60,441	64,173	3,731	80,385	82,210	1,824
債券	7,896	427	5,498	8,194	298	7,469	7,473	3	2,398	3,702	1,304
その他	9,996	9,408	14,740	11,104	1,108	588	3,821	3,233	△4,744	1,948	6,693

(注) 「その他有価証券」については、時価評価しておりますので、上記の表上は、(連結) 貸借対照表価額と取得価額との差額を計上しております。

II 貸出金等の状況

1. リスク管理債権の状況

部分直接償却……………2001年3月末より実施しております。

未収利息計上基準……………自己査定における破綻先、実質破綻先及び破綻懸念先に対する未収利息を収益不計上としております。

【単体】

(単位：百万円)

		2019年9月末	2019年3月末比	2018年9月末比	2019年3月末	2018年9月末
リスク管理債権	破綻先債権額	1,162	425	164	737	998
	延滞債権額	27,106	248	2,345	26,858	24,761
	3カ月以上延滞債権額	342	18	△ 173	324	515
	貸出条件緩和債権額	25,952	2,078	2,724	23,874	23,228
	合計	54,563	2,768	5,059	51,795	49,504

貸出金残高(末残)	2,845,870	13,057	31,626	2,832,813	2,814,244
-----------	-----------	--------	--------	-----------	-----------

(単位：%)

貸出金残高比	破綻先債権額	0.04	0.02	0.01	0.02	0.03
	延滞債権額	0.95	0.01	0.08	0.94	0.87
	3カ月以上延滞債権額	0.01	0.00	0.00	0.01	0.01
	貸出条件緩和債権額	0.91	0.07	0.09	0.84	0.82
	合計	1.91	0.09	0.16	1.82	1.75

【連結】

(単位：百万円)

		2019年9月末	2019年3月末比	2018年9月末比	2019年3月末	2018年9月末
リスク管理債権	破綻先債権額	1,459	518	342	941	1,117
	延滞債権額	27,690	466	2,605	27,224	25,085
	3カ月以上延滞債権額	342	18	△ 174	324	516
	貸出条件緩和債権額	25,952	2,078	2,724	23,874	23,228
	合計	55,445	3,079	5,498	52,366	49,947

貸出金残高(末残)	2,836,858	10,989	27,816	2,825,869	2,809,042
-----------	-----------	--------	--------	-----------	-----------

(単位：%)

貸出金残高比	破綻先債権額	0.05	0.02	0.02	0.03	0.03
	延滞債権額	0.97	0.01	0.08	0.96	0.89
	3カ月以上延滞債権額	0.01	0.00	0.00	0.01	0.01
	貸出条件緩和債権額	0.91	0.07	0.09	0.84	0.82
	合計	1.95	0.10	0.18	1.85	1.77

2. 貸倒引当金等の状況

【単体】

(単位：百万円)

	2019年9月末	2019年3月末比		2019年3月末	2018年9月末
		2019年3月末比	2018年9月末比		
貸倒引当金	16,324	1,901	2,752	14,423	13,572
一般貸倒引当金	8,783	1,473	1,709	7,310	7,074
個別貸倒引当金	7,541	428	1,043	7,113	6,498

【連結】

(単位：百万円)

	2019年9月末	2019年3月末比		2019年3月末	2018年9月末
		2019年3月末比	2018年9月末比		
貸倒引当金	19,047	2,256	3,228	16,791	15,819
一般貸倒引当金	9,055	1,461	1,706	7,594	7,349
個別貸倒引当金	9,991	794	1,522	9,197	8,469

3. リスク管理債権に対する保全率

【単体】

(単位：百万円、%)

	2019年9月末	2019年3月末比		2019年3月末	2018年9月末
		2019年3月末比	2018年9月末比		
リスク管理債権額 (A)	54,563	2,768	5,059	51,795	49,504
貸倒引当金 (B)	11,735	532	1,139	11,203	10,596
担保保証等 (C)	18,965	1,329	1,532	17,636	17,433
貸倒引当金引当率 (B/A)	21.50	△ 0.12	0.10	21.62	21.40
保全率 (B+C)/(A)	56.26	0.59	△ 0.35	55.67	56.61

(注) 「貸倒引当金 (B)」は、「リスク管理債権額 (A)」について引き当てしている一般貸倒引当金及び個別貸倒引当金の合計金額を記載しております。

【連結】

(単位：%)

リスク管理債権に対する保全率	54.69	0.88	△ 0.22	53.81	54.91
----------------	-------	------	--------	-------	-------

(注) 「単体」と同様に、「リスク管理債権額」について引き当てしている一般貸倒引当金及び個別貸倒引当金の合計金額を「貸倒引当金」として、リスク管理債権に対する保全率を算出しております。

4. 金融再生法開示債権

【単体】

(単位：百万円)

		2019年9月末	2019年3月末比	2018年9月末比	2019年3月末	2018年9月末
金融再生法開示債権	破産更生債権及びこれらに準ずる債権	7,466	1,162	412	6,304	7,054
	危険債権	20,877	△453	2,126	21,330	18,751
	要管理債権	26,295	2,096	2,551	24,199	23,744
	小計(A)	54,639	2,805	5,089	51,834	49,550
	正常債権	2,836,007	9,410	29,445	2,826,597	2,806,562
	合計	2,890,646	12,214	34,533	2,878,432	2,856,113

(注) 金融再生法に基づき、与信額(貸出金・外国為替・支払承諾見返・未収利息・仮払金(貸出金に準ずるもの)及び銀行保証付私募債)を対象とし債務者単位で区分しております。

(単位：%)

		2019年9月末	2019年3月末比	2018年9月末比	2019年3月末	2018年9月末
構成比	破産更生債権及びこれらに準ずる債権	0.25	0.04	0.01	0.21	0.24
	危険債権	0.72	△0.02	0.07	0.74	0.65
	要管理債権	0.90	0.06	0.07	0.84	0.83
	小計	1.89	0.09	0.16	1.80	1.73
	正常債権	98.10	△0.09	△0.16	98.19	98.26

5. 金融再生法開示債権の保全状況

【単体】

(単位：百万円)

		2019年9月末	2019年3月末比	2018年9月末比	2019年3月末	2018年9月末
保全額(B)	貸倒引当金等	11,745	536	1,130	11,209	10,615
	担保保証等	19,022	1,352	1,562	17,670	17,460
	合計	30,767	1,888	2,691	28,879	28,076

(単位：%)

保全率(B)/(A)		56.30	0.59	△0.36	55.71	56.66
------------	--	-------	------	-------	-------	-------

(注) 「貸倒引当金等」は、上記4.「金融再生法開示債権」中の(A)の債権について引き当てしている一般貸倒引当金及び個別貸倒引当金の合計金額を記載しております。

《 参考 》 金融再生法開示債権とリスク管理債権の状況

【単体】

(単位：百万円)

自己査定		金融再生法開示債権			リスク管理債権
債務者区分 与信残高(総与信比率)		区分 与信残高(総与信比率) (A)	担保・保証等 引当額 保全額合計(B)	保全率 (B) / (A)	区分 貸出金残高(総貸出金比率)
破綻先債権 1,165 (0.04%)		破産更生債権及び これらに準ずる債権 7,466 (0.25%)	5,837	100.00%	破綻先債権 1,162 (0.04%)
実質破綻先債権 6,300 (0.21%)			1,628		
			7,466		
破綻懸念先債権 20,877 (0.72%)		危険債権 20,877 (0.72%)	9,736	74.95%	延滞債権 27,106 (0.95%)
			5,912		
			15,648		
要管理先 31,124 (1.07%)	要管理先 31,124 (1.07%)	要管理債権 26,295 (0.90%) ※ 貸出金のみ	3,448	29.10%	3カ月以上延滞債権 342 (0.01%)
			4,203		
			7,652		
要注意先 債権 201,309 (6.96%)	その他 要注意先 170,185 (5.88%)	〔小計〕 54,639 (1.89%)	19,022	56.30%	〔合計〕 54,563 (1.91%)
			11,745		
			30,767		
正常先債権 2,660,992 (92.05%)		正常債権 2,836,007 (98.10%)			
総与信残高 2,890,646 (100.00%)		総与信残高 2,890,646 (100.00%)			総貸出金残高 2,845,870 (100.00%)

6. 業種別貸出状況等

①業種別貸出金【単体】

（単位：百万円）

	2019年9月末	2019年3月末比	2018年9月末比	2019年3月末	2018年9月末
国内(除く特別国際金融取引勘定分)	2,845,870	13,057	31,626	2,832,813	2,814,244
製造業	457,185	7,754	865	449,431	456,320
農業, 林業	4,118	△ 267	58	4,385	4,060
漁業	3,741	1,178	531	2,563	3,210
鉱業, 採石業, 砂利採取業	8,066	413	856	7,653	7,210
建設業	89,446	△ 4,175	△ 187	93,621	89,633
電気・ガス・熱供給・水道業	73,582	355	4,729	73,227	68,853
情報通信業	11,451	△ 311	656	11,762	10,795
運輸業, 郵便業	141,721	△ 4,992	6,147	146,713	135,574
卸売業, 小売業	335,730	4,107	59	331,623	335,671
金融業, 保険業	104,417	12,831	15,525	91,586	88,892
不動産業, 物品賃貸業	381,555	14,787	15,495	366,768	366,060
宿泊業	9,403	△ 241	△ 169	9,644	9,572
飲食業	16,088	△ 886	△ 1,121	16,974	17,209
医療・福祉	102,147	1,482	△ 1,007	100,665	103,154
その他のサービス	91,643	△ 691	1,839	92,334	89,804
地方公共団体	251,487	△ 11,221	△ 11,855	262,708	263,342
その他	764,079	△ 7,065	△ 797	771,144	764,876
特別国際金融取引勘定分	—	—	—	—	—
合計	2,845,870	13,057	31,626	2,832,813	2,814,244

②業種別リスク管理債権【単体】

（単位：百万円）

	2019年9月末	2019年3月末比	2018年9月末比	2019年3月末	2018年9月末
国内(除く特別国際金融取引勘定分)	54,563	2,768	5,059	51,795	49,504
製造業	16,369	436	3,678	15,933	12,691
農業, 林業	122	3	39	—	83
漁業	165	0	15	165	150
鉱業, 採石業, 砂利採取業	1,510	1,510	1,510	—	—
建設業	4,289	△ 12	△ 142	4,301	4,431
電気・ガス・熱供給・水道業	2	0	2	2	—
情報通信業	313	△ 22	△ 35	335	348
運輸業, 郵便業	1,011	△ 65	△ 328	1,076	1,339
卸売業, 小売業	9,112	1,729	1,165	7,383	7,947
金融業, 保険業	309	△ 126	△ 156	435	465
不動産業, 物品賃貸業	9,723	116	△ 735	9,607	10,458
宿泊業	438	△ 59	△ 134	497	572
飲食業	1,228	△ 109	△ 206	1,337	1,434
医療・福祉	4,150	△ 773	△ 25	4,923	4,175
その他のサービス	1,619	△ 216	△ 385	1,835	2,004
地方公共団体	—	—	—	—	—
その他	4,196	356	795	3,840	3,401
特別国際金融取引勘定分	—	—	—	—	—
合計	54,563	2,768	5,059	51,795	49,504

③個人ローン残高【単体】

(単位：百万円)

	2019年9月末	2019年3月末比	2018年9月末比	2019年3月末	2018年9月末
個人ローン残高	643,425	△ 5,228	△ 2,414	648,653	645,839
住宅ローン残高	549,145	△ 3,505	△ 557	552,650	549,702
その他ローン残高	94,279	△ 1,724	△ 1,857	96,003	96,136

④中小企業等貸出金等【単体】

(単位：百万円)

	2019年9月末	2019年3月末比	2018年9月末比	2019年3月末	2018年9月末
中小企業等貸出金	2,024,882	△ 16,778	5,731	2,041,660	2,019,151
中小企業等貸出金比率	71.15%	△ 0.92%	△ 0.59%	72.07%	71.74%
中小企業向け貸出金	1,440,092	△ 12,664	7,555	1,452,756	1,432,537
個人向け貸出金	584,790	△ 4,114	△ 1,824	588,904	586,614
信用保証協会保証付貸出金	49,424	△ 3,224	△ 6,277	52,648	55,701

- (注) 1. 中小企業等貸出金とは、中小企業及び個人向け貸出金であります。
 2. 中小企業向け貸出金には、個人事業主向け貸出金を含めております。

7. 預金等、貸出金の残高【単体】

(単位：百万円)

		2019年9月末	2019年3月末比	2018年9月末比	2019年3月末	2018年9月末
総預金	(末残)	4,244,609	187,670	129,821	4,056,939	4,114,788
	うち香川県	2,865,515	28,305	25,344	2,837,210	2,840,171
	(平残)	4,159,272	61,748	31,461	4,097,524	4,127,811
貸出金	(末残)	2,845,870	13,057	31,626	2,832,813	2,814,244
	うち香川県	1,159,991	△10,579	3,902	1,170,570	1,156,089
	(平残)	2,792,395	△ 43,074	△ 44,078	2,835,469	2,836,473

(注) 総預金＝預金＋譲渡性預金

8. 預り資産の残高【単体】

(単位：百万円)

	2019年9月末	2019年3月末比	2018年9月末比	2019年3月末	2018年9月末
預り資産残高	321,542	216	949	321,326	320,593
投資信託	104,943	△ 3,008	△ 12,065	107,951	117,008
一時払保険	155,588	81	3,819	155,507	151,769
金融商品仲介	61,010	3,143	9,195	57,867	51,815

(注) 預り資産は、各期末日における時価ベースの残高であります。

2020年3月期 第2四半期（中間期） 決算の概要



目次

1. 【連結】損益の状況（業績ハイライト） P1
2. 【単体】損益の状況（業績ハイライト①） P2
3. 【単体】損益の状況（業績ハイライト②） P3
4. 【単体】損益の状況（利益増減要因） P4
5. 【単体】預金の状況 P5
6. 【単体】預り資産の状況 P6
7. 【単体】貸出金の状況 P7
8. 【単体】有価証券の状況 P8
9. 【連結・単体】経営の健全性 P9
10. 【連結・単体】2020年3月期通期 業績見通し P10

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。

1.【連結】損益の状況 (業績ハイライト)

■【連結】業績は、増収減益(親会社株主に帰属する中間純利益ベース)となりました。

◆百十四グループ一覧 (連結対象)

銀行業務を中心にリース業務をはじめとする金融サービスに係る事業を展開しております。

(株)百十四銀行

銀行業務 百十四財田代理店 (株)

リース業務 百十四リース (株)

(株)百十四ディーシーカード

(株)百十四ジェーシービーカード

百十四総合保証(株)

その他業務 (株)百十四システムサービス

百十四ビジネスサービス (株)

(株)百十四人材センター

日本橋不動産 (株)

◆連結 (業績ハイライト)

1.経常収益

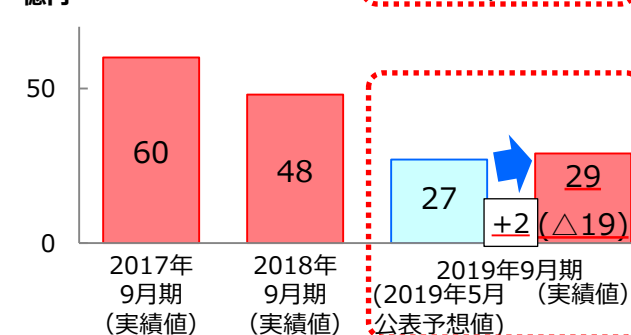
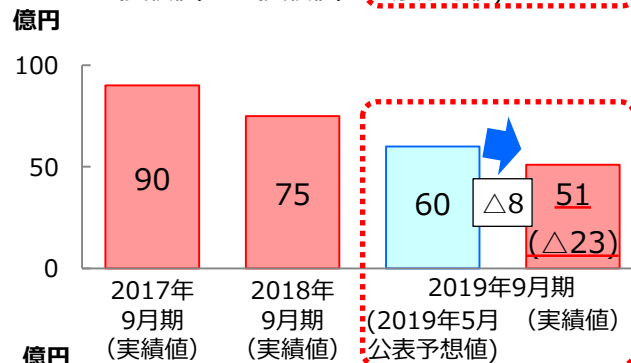
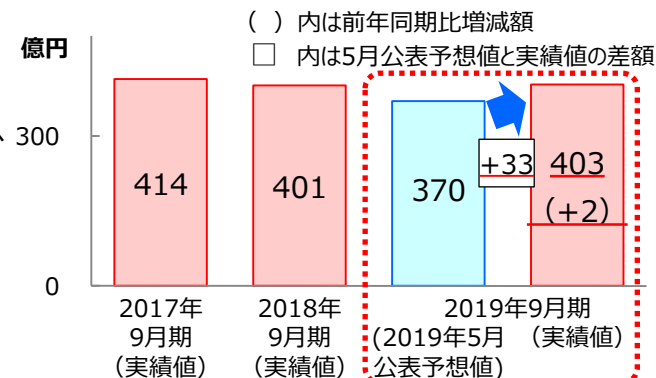
国債等債券売却益の増加などにより、前年同期比2億円増加して403億円となり、2019年5月公表予想値を33億円上回りました。

2.経常利益

資金利益の減少や与信関係費用の増加などにより、前年同期比23億円減少して51億円となりました。

3.親会社株主に帰属する中間純利益

前年同期比19億円減少して29億円となりましたが、2019年5月公表予想値を2億円上回りました。



2.【単体】損益の状況 (業績ハイライト①)

■【単体】業績は、減収減益(中間純利益ベース)となりました。

◆単体 (業績ハイライト)

	(単位：百万円)			
	2018年 9月期	2019年 9月期	前年同期比 増減額	前年同期比 増減率
1 経常収益	36,085	35,893	△ 192	△ 0.5%
2 コア業務粗利益 (注1)	24,539	23,353	△ 1,186	△ 4.8%
3 資金利益	20,328	18,521	△ 1,807	△ 8.9%
4 うち貸出金利息	15,628	14,774	△ 854	△ 5.5%
5 うち有価証券利息配当金	8,004	6,374	△ 1,630	△ 20.4%
6 役務取引等利益	2,933	2,888	△ 45	△ 1.5%
7 その他業務利益 (注2)	1,277	1,943	666	52.2%
8 経費	18,129	17,716	△ 413	△ 2.3%
9 うち人件費	9,172	8,834	△ 338	△ 3.7%
10 うち物件費	7,794	7,778	△ 16	△ 0.2%
11 うち税金	1,161	1,103	△ 58	△ 5.0%
12 コア業務純益 (注3)	6,410	5,636	△ 774	△ 12.1%
13 コア業務純益(除く投資信託解約損益)	4,997	4,740	△ 257	△ 5.1%
14 債券関係損益	△ 940	698	1,638	-
15 うち国債等債券売却益	1,620	3,701	2,081	128.5%
16 実質業務純益 (注4)	5,470	6,335	865	15.8%
17 一般貸倒引当金繰入額	△ 60	1,472	1,532	-
18 業務純益 (注5)	5,531	4,862	△ 669	△ 12.1%
19 臨時損益	1,312	△ 21	△ 1,333	-
20 うち不良債権処理費用	2,921	3,862	941	32.2%
21 うち償却債権取立益	259	625	366	141.3%
22 うち株式等関係損益	3,500	2,710	△ 790	△ 22.6%
23 経常利益	6,843	4,840	△ 2,003	△ 29.3%
24 特別損益	△ 68	△ 644	△ 576	-
25 税引前中間純利益	6,774	4,196	△ 2,578	△ 38.1%
26 中間純利益	4,609	2,762	△ 1,847	△ 40.1%
27 有価証券関係損益 (注6)	2,560	3,409	849	
28 与信関係費用 (注7)	2,601	4,710	2,109	
29 与信関係費用比率 (注8)	0.18%	0.33%	0.15%	
30 O H R (注9)	76.82%	73.65%	△ 3.17%	
31 R O E (注10)	3.28%	2.00%	△ 1.28%	

P4. 4.【単体】損益の状況 (利益増減要因) 参照

(注1) コア業務粗利益 = 資金利益 + 役務取引等利益 + その他業務利益 - 債券関係損益

(注2) 外国為替売買益、金融派生商品関係損益等。なお、債券関係損益は除く。

P3. 3.【単体】損益の状況 (業績ハイライト②) 参照

(注3) コア業務純益 = コア業務粗利益 - 経費

(注4) 実質業務純益 = コア業務純益 + 債券関係損益

(注5) 業務純益 = 実質業務純益 - 一般貸倒引当金繰入額

(注6) 有価証券関係損益 = 債券関係損益 + 株式等関係損益

(注7) 与信関係費用 = 一般貸倒引当金繰入額 + 不良債権処理費用 - 償却債権取立益

(注8) 与信関係費用比率 = 与信関係費用 ÷ 貸出金期中平均残高 × (365/183)

(注9) OHR = 経費 ÷ (コア業務粗利益 + 債券関係損益)

(注10) ROE = 中間純利益 ÷ 純資産の部* (期首残高と中間期末残高の平均残高) × (365/183)

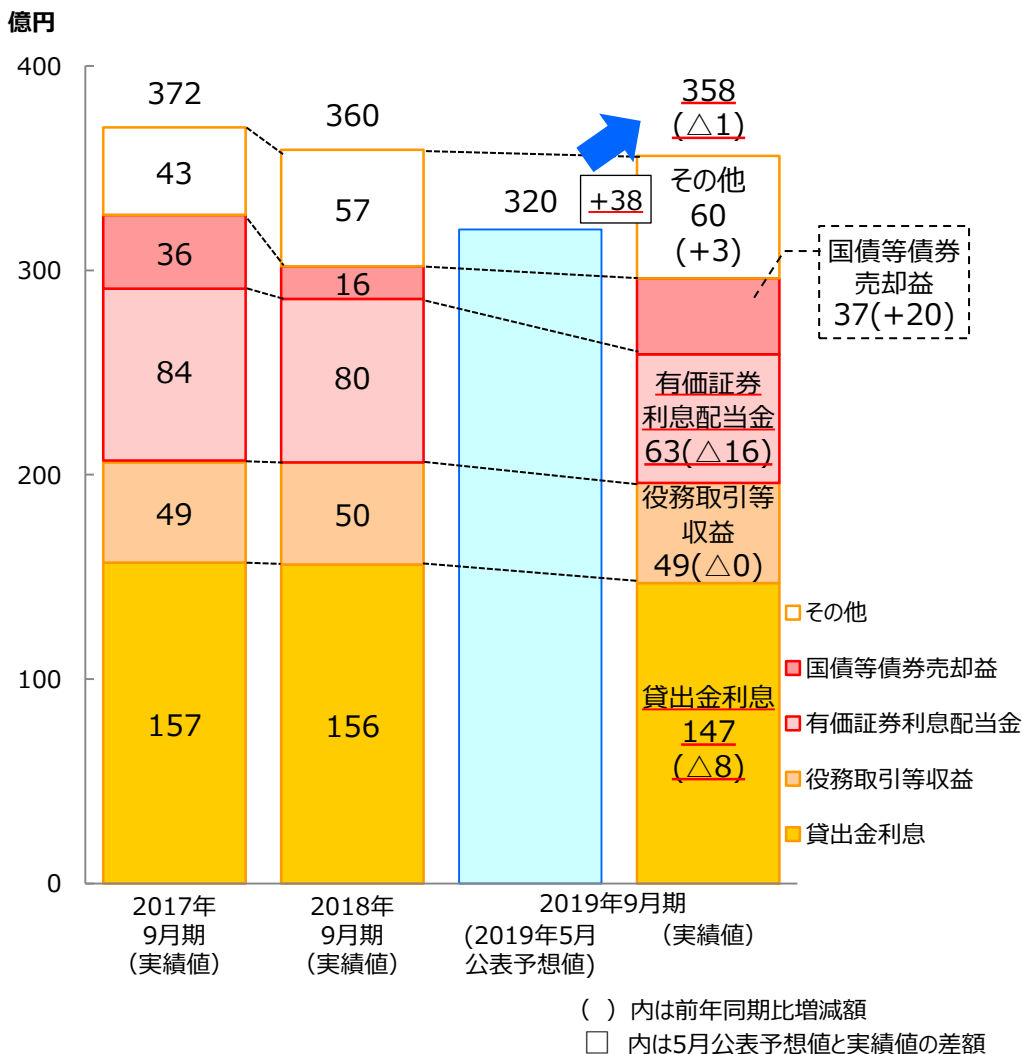
*純資産の部は新株予約権控除後

3.【単体】損益の状況 (業績ハイライト②)

P2. 2.【単体】損益の状況 (業績ハイライト①) より

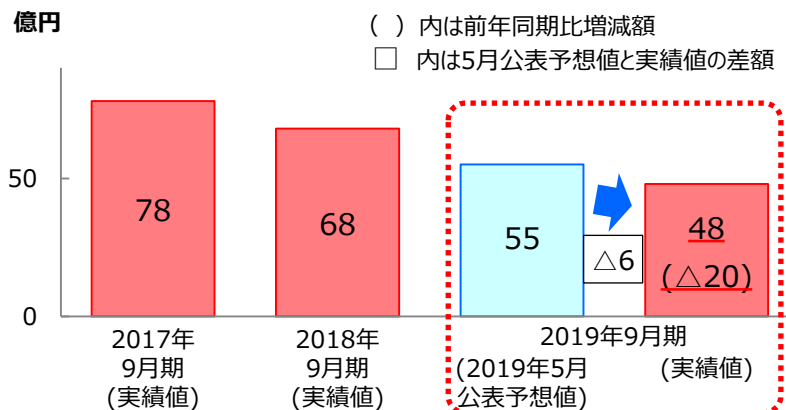
1.経常収益

有価証券利息配当金や貸出金利息の減少などにより、前年同期比1億円減少して358億円となりましたが、2019年5月公表予想値を38億円上回りました。



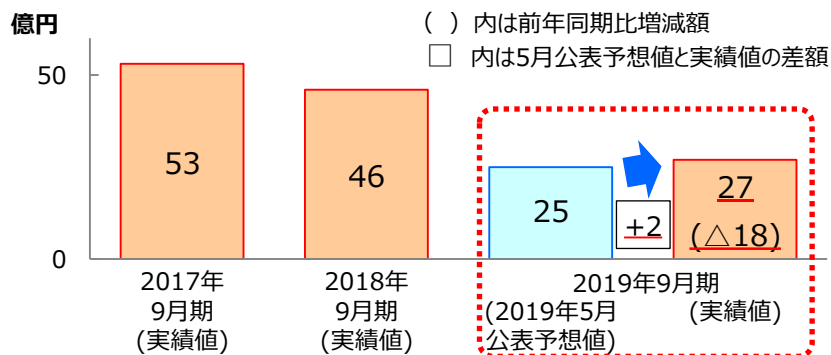
23.経常利益

資金利益の減少や与信関係費用の増加などにより、前年同期比20億円減少して48億円となりました。



26.中間純利益

前年同期比18億円減少して27億円となりましたが、2019年5月公表予想値を2億円上回りました。



4.【単体】損益の状況(利益増減要因)

■ コア業務純益は、56億円(前年同期比7億円減少)となりました。

◆主要科目の説明

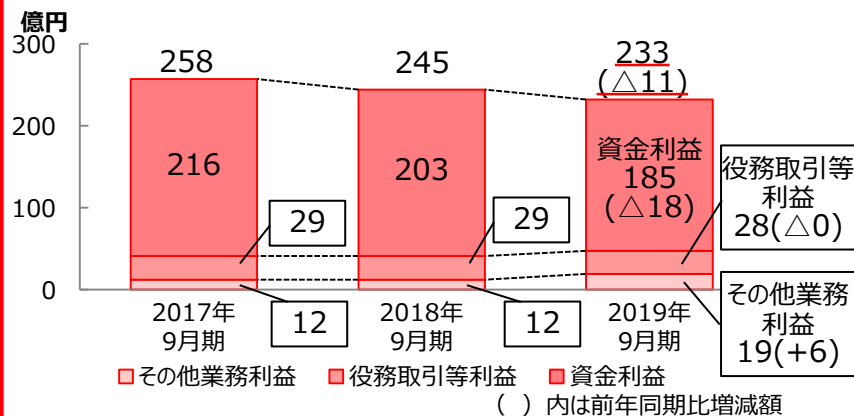
P2. 2.【単体】損益の状況(業績ハイライト①) より

(単位：百万円)

	2018年 9月期	2019年 9月期	前年同期比 増減額	前年同期比 増減率
1 経常収益	36,085	35,893	△ 192	△ 0.5%
2 コア業務粗利益	24,539	23,353	△ 1,186	△ 4.8%
3 資金利益	20,328	18,521	△ 1,807	△ 8.9%
4 うち貸出金利息	15,628	14,774	△ 854	△ 5.5%
5 うち有価証券利息配当金	8,004	6,374	△ 1,630	△ 20.4%
6 役員取引等利益	2,933	2,888	△ 45	△ 1.5%
7 その他業務利益	1,277	1,943	666	52.2%
8 経費	18,129	17,716	△ 413	△ 2.3%
9 うち人件費	9,172	8,834	△ 338	△ 3.7%
10 うち物件費	7,794	7,778	△ 16	△ 0.2%
11 うち税金	1,161	1,103	△ 58	△ 5.0%
12 コア業務純益	6,410	5,636	△ 774	△ 12.1%

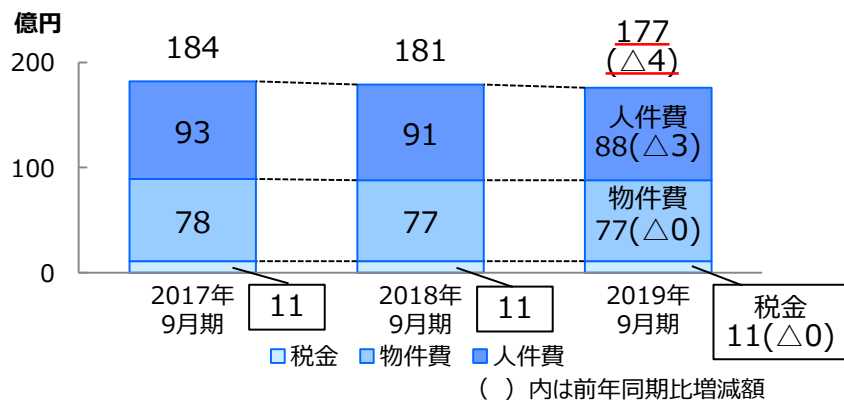
2.コア業務粗利益

有価証券利息配当金や貸出金利息の減少など、資金利益の減少により、前年同期比11億円減少して233億円となりました。



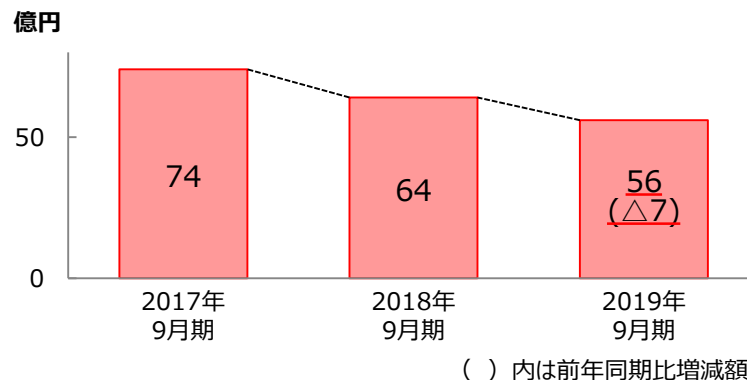
8.経費

人件費の減少などにより、前年同期比4億円減少して177億円となりました。



12.コア業務純益

経費は減少しましたが、コア業務粗利益の減少により、前年同期比7億円減少して56億円となりました。

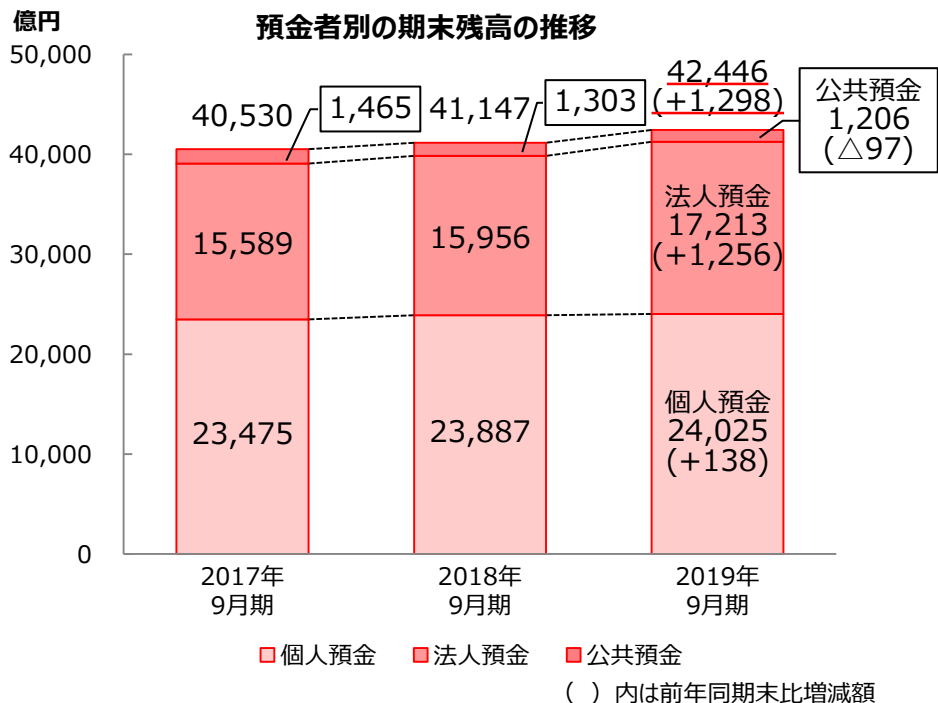


5.【単体】預金の状況

■ 総預金(預金+譲渡性預金)の期末残高は、4兆2,446億円(前年同期末比1,298億円増加)となりました。

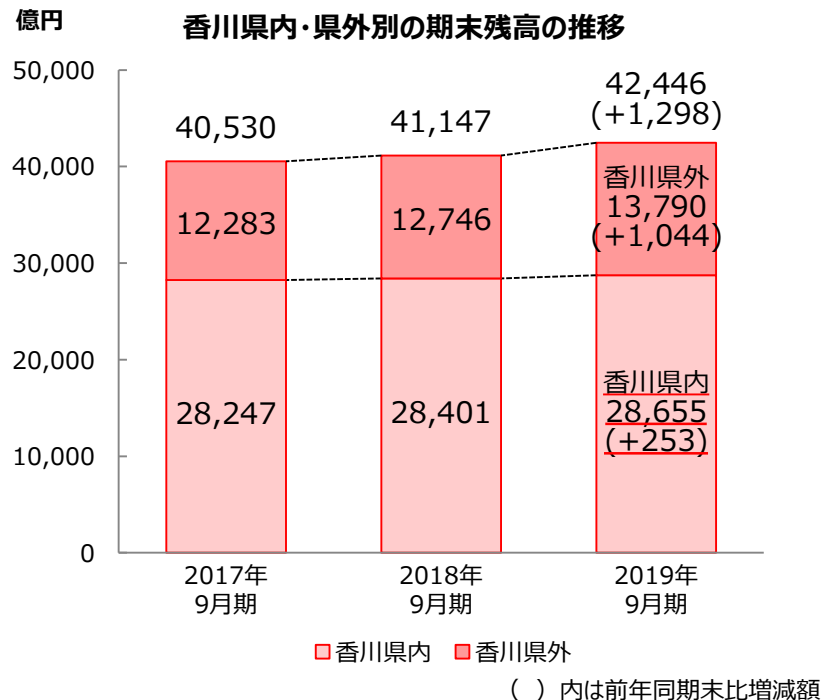
◆総預金(預金+譲渡性預金)の預金者別期末残高

公共預金は減少しましたが、法人及び個人預金が増加したことにより、前年同期末比1,298億円増加して4兆2,446億円となりました。



◆総預金(預金+譲渡性預金)の地域別期末残高

地元香川県における期末残高は、前年同期末比253億円増加して2兆8,655億円となりました。

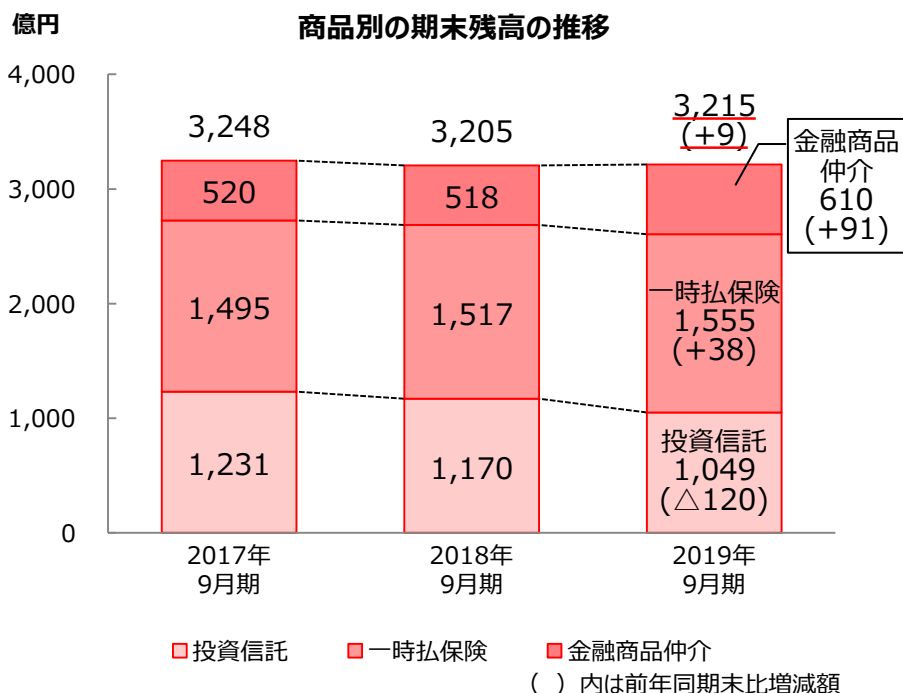


6.【単体】預り資産の状況

- 預り資産の期末残高は、3,215億円(前年同期末比9億円増加)となりました。
- NISA・iDeCo・投信積立の契約件数は、63,208件(前年同期末比2,373件増加)となりました。

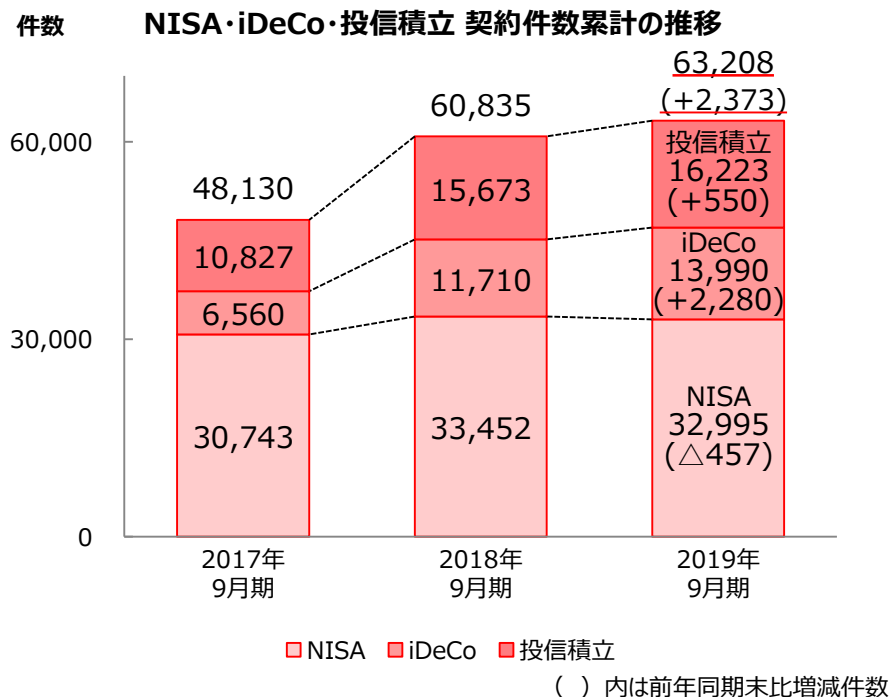
◆預り資産の期末残高

投資信託の残高は減少しましたが、金融商品仲介及び一時払保険の残高が増加したことにより、前年同期末比9億円増加して3,215億円となりました。



◆NISA・iDeCo・投信積立 契約件数

3商品合計の契約件数累計は、iDeCo及び投信積立が増加したことにより、前年同期末比2,373件増加して63,208件となりました。



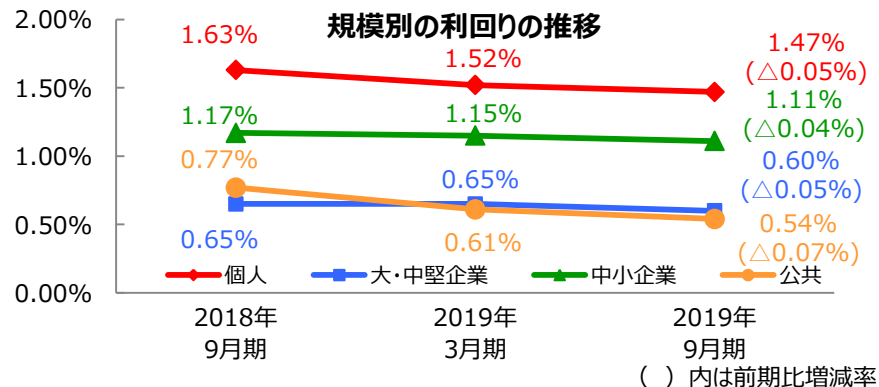
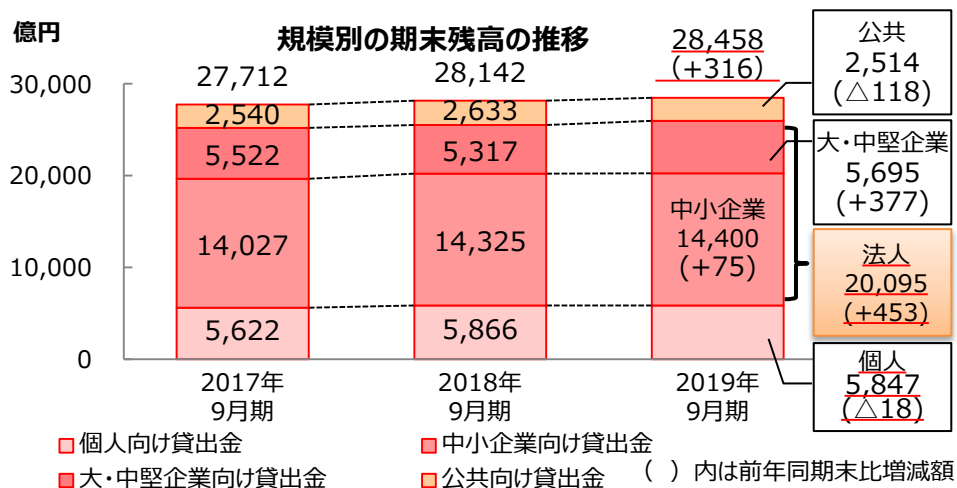
7.【単体】貸出金の状況

■ 貸出金の期末残高は、2兆8,458億円(前年同期末比316億円増加)となりました。

◆貸出金の規模別期末残高

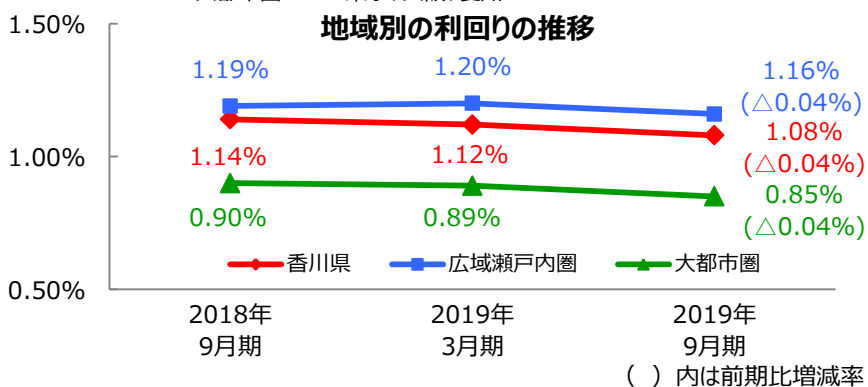
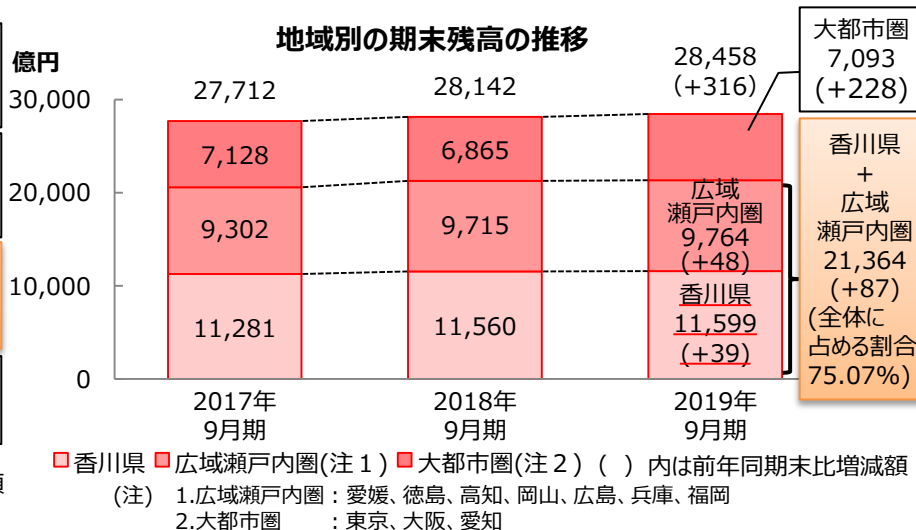
法人向けの貸出金期末残高は、大・中堅企業及び中小企業向けともに増加したことにより、前年同期末比453億円増加して2兆95億円となりました。

なお、個人向けの貸出金期末残高は、前年同期末比18億円減少して5,847億円となりました。



◆貸出金の地域別期末残高

地元香川県における期末残高は、前年同期末比39億円増加して1兆1,599億円となりました。



8.【単体】有価証券の状況

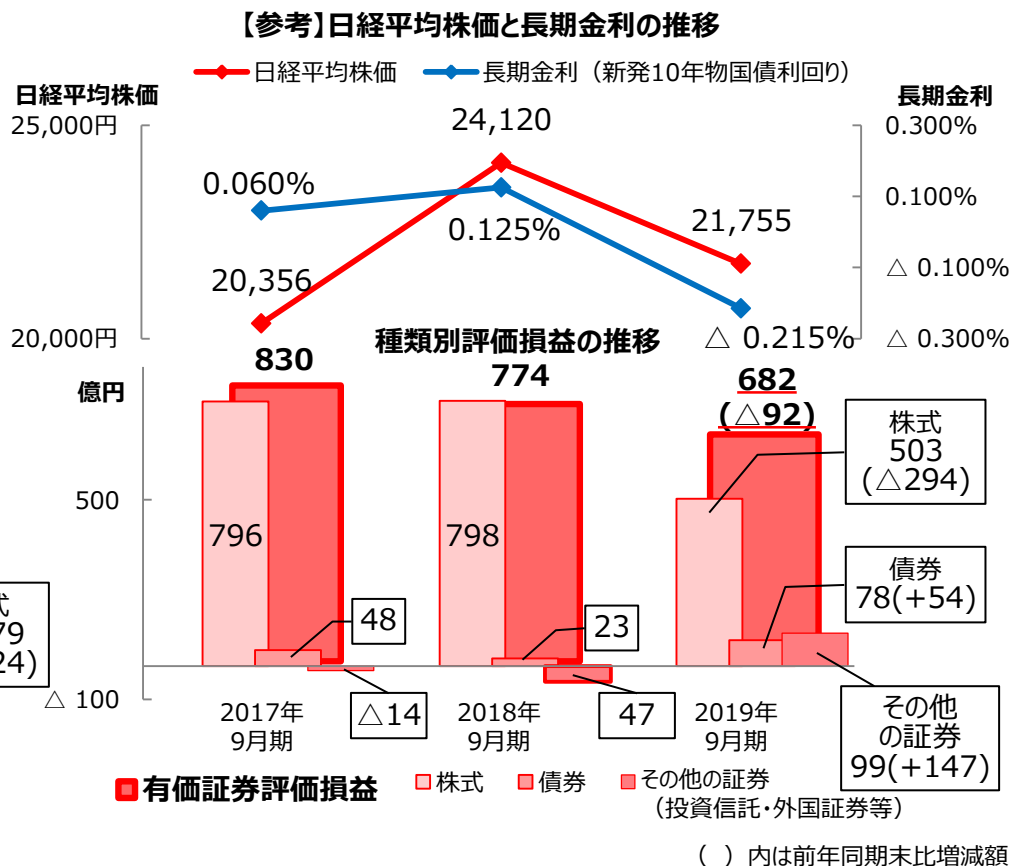
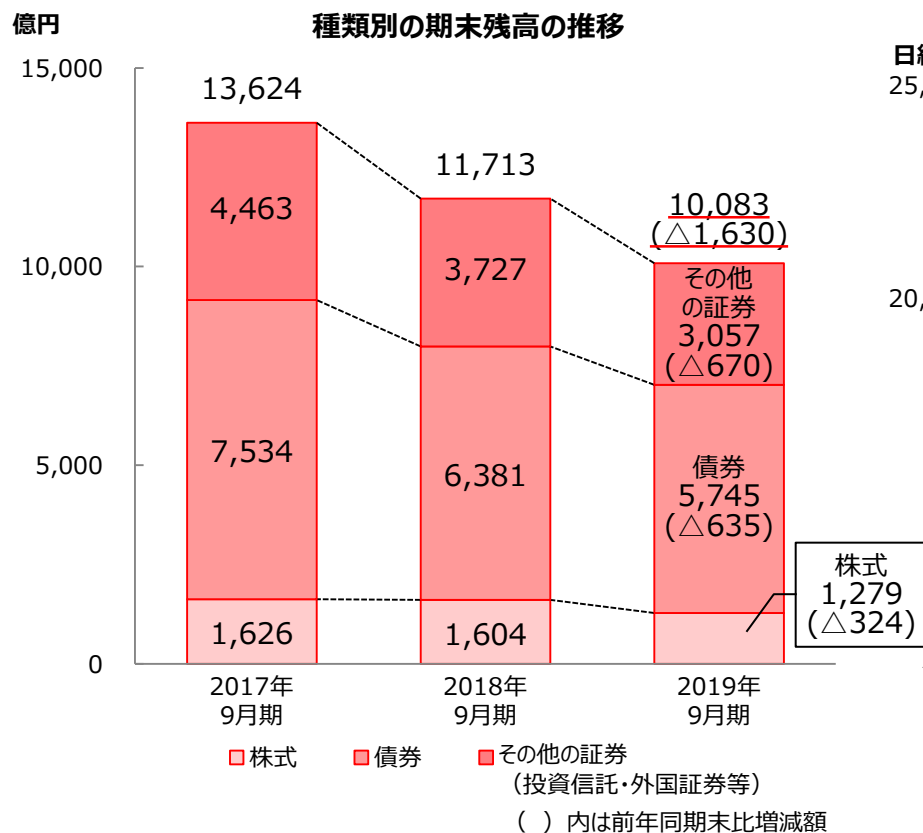
■ 有価証券期末残高は、1兆83億円(前年同期末比1,630億円減少)となりました。

◆有価証券期末残高

その他の証券（投資信託・外国証券等）、債券及び株式の残高がいずれも減少したことにより、前年同期末比1,630億円減少して1兆83億円となりました。

◆有価証券評価損益

その他の証券（投資信託・外国証券等）及び債券は増加しましたが、株式が減少したことにより、前年同期末比で92億円減少して682億円となりました。



9.【連結・単体】経営の健全性

- 不良債権残高は、546億円(前期末比28億円増加)となりました。
- 自己資本比率は、連結9.13%、単体8.73%となりました。

◆不良債権（金融再生法開示債権ベース）の状況

金融再生法開示債権ベースの不良債権残高は、前期末比28億円増加して546億円となりました。

不良債権比率は、前期末比0.09%上昇して1.89%となりました。

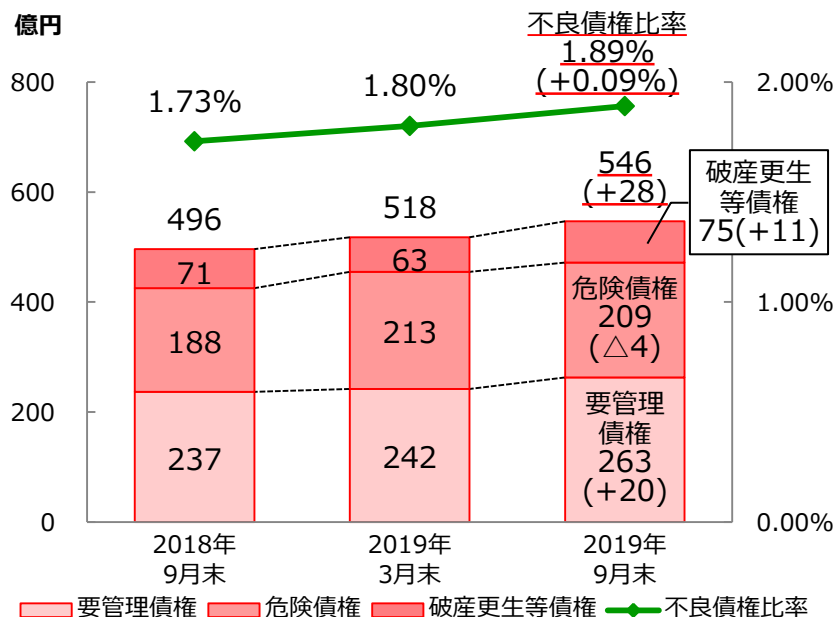
不良債権に対しては、お取引先の経営支援に積極的に取り組みつつ、担保及び貸倒引当金により適正かつ十分な対応を行っております。

◆自己資本比率（連結・単体）の状況

自己資本比率は、銀行の健全性を示す指標の一つです。

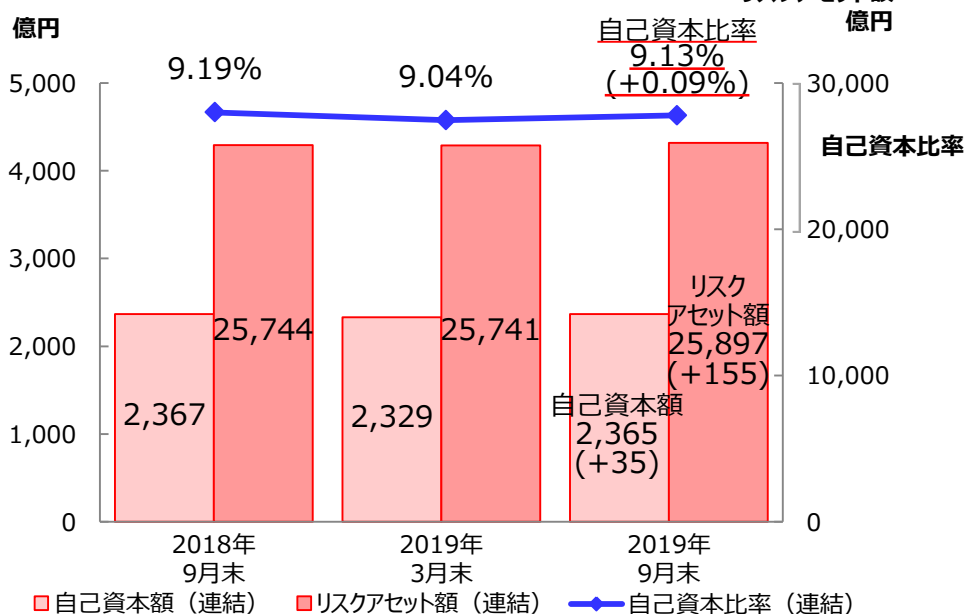
2019年9月末の自己資本比率は、自己資本比率規制（国内基準）に基づく当行の連結自己資本比率は9.13%、単体自己資本比率は8.73%となりました。

【単体】不良債権残高・比率の推移



()内は前期末比増減値

【連結】自己資本比率とリスクアセット額の推移



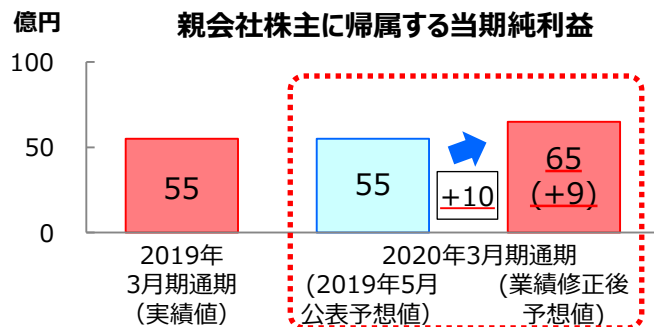
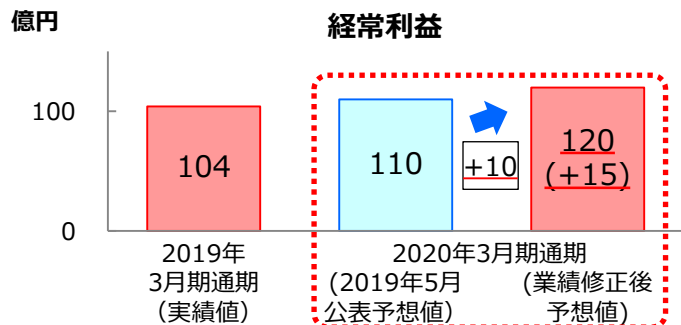
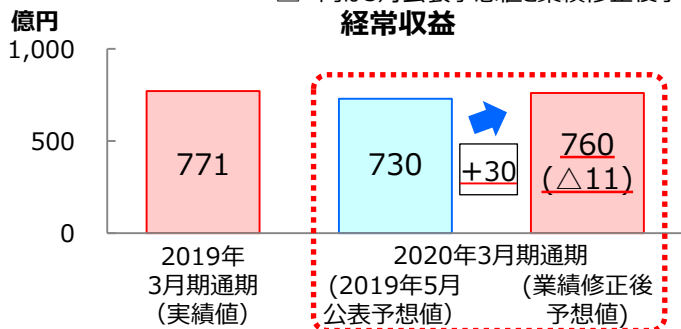
()内は前期末比増減値

10.【連結・単体】2020年3月期通期 業績見通し

■ 当行の強みや成長戦略実行を通じて、収益力向上及び健全性確保に努めます。

◆連結（業績予想）

() 内は前期比増減額
□ 内は5月公表予想値と業績修正後予想値の差額



◆単体(業績予想)

() 内は前期比増減額
□ 内は5月公表予想値と業績修正後予想値の差額

